

Cardiovascular Imaging In-a-Month

● Asymptomatic Cardiac Mass

武田宏太郎
田代 英樹
山本 邦彦

Kotaro TAKEDA, MD
Hideki TASHIRO, MD
Kunihiko YAMAMOTO, MD

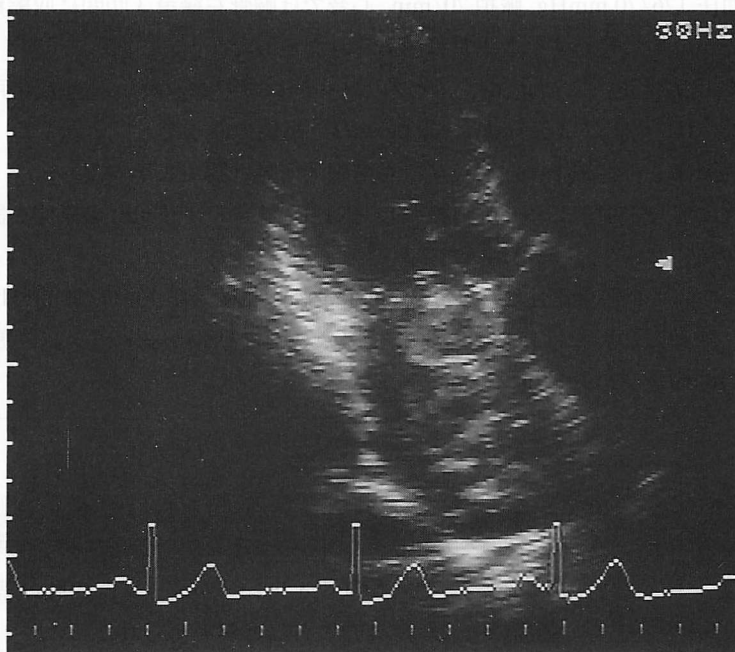


Fig. 1

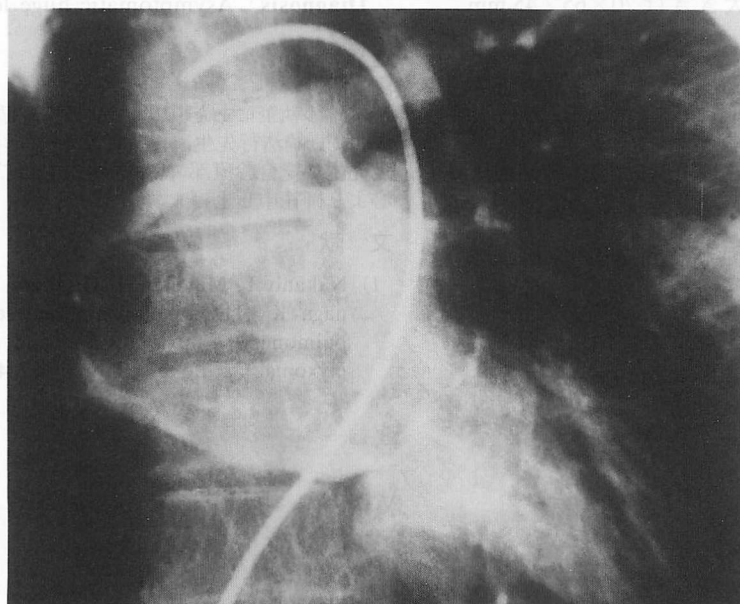


Fig. 2

聖マリア病院 循環器内科: 〒 830-8543 福岡県久留米市津福本町 422

Department of Cardiology, St. Mary's Hospital, Fukuoka

Address for reprints: TASHIRO H, MD, Department of Cardiology, St. Mary's Hospital, Tsubuku-honmachi 422, Kurume, Fukuoka 830-8543

Manuscript received April 6, 1998

症 例 78歳, 女性

主 訴: 胸部X線写真異常陰影

現病歴: 現在に至るまで胸痛や呼吸困難を自覚したことはない。1997年10月, 健診の胸部X線写真で左肺野に異常陰影を指摘されたため, 11月, 当院総合診療部を受診した。胸部コンピュータ断層撮影法(computed tomography: CT)にて精査したところ, 左肺野異常陰影は肋骨骨折後の骨癒合であると診断された。しかし, 同CTにて左心房内に腫瘤を認めたため, 当科に紹介された。

入院時現症: 血圧 126/70 mmHg, 脈拍 70/min, 心音では胸骨左縁第3肋間に収縮期駆出性雑音を聴取したが, 他に特記すべき異常は認められなかった。

血液検査ではC反応性蛋白 2.7 mg/dl, フィブリノーゲン 597 mg/dl と炎症反応所見が軽度に認められた。IL-6は 28.2 pg/ml (<4.0 pg/ml) と高値であった。

心電図は正常洞調律, 正常軸で, 左房負荷や右室肥大所見は認めなかった。

心エコー図検査にて, 左房径は 55 mm と拡張し, 内腔に 71×60×35 mm の腫瘤を認めた (Fig. 1)。右心系の拡大は認められなかった。

心臓カテーテル検査では肺動脈圧 29/11 (17) mmHg, 肺動脈楔入圧 13/11 (9) mmHg と正常範囲であった。肺動脈造影では肺動脈および左房の著明な拡張が認められ, 左房内に 69×55×38 mm の腫瘤を認めた (Fig. 2)。

診断のポイント

左房内腫瘤摘出術を施行した。腫瘤は心房中隔に有茎性に付着していた。また, そのやや上方で腫瘤の一部が中隔に癒着していた。大きさは 70×65×45 mm で, 重量は 76 g であった。組織学的検査にて粘液腫と診断確定した (Fig. 3)。Nakano ら¹⁾によると, およそ 50 g 以上の左房内巨大粘液腫の場合, 心不全症状 (New York Heart Association 機能分類Ⅲ度以上), 肺高血圧 (平均肺動脈圧 45 mmHg 以上) を示すことが多いとされている。しかし, 本例は無症状で発見され, 肺動脈圧の上昇も認められなかった。原因として, 2ヵ所で中隔に付着していたため可動性に乏しく, 僧帽弁口への嵌入などを起こしえなかったこと, 肺動脈や左房のコ

ンプライアンスが大きく, 内腔の著明な拡大が起こりえたことなどが考えられた。

Diagnosis: Asymptomatic huge left atrial myxoma

謝 辞

本稿の執筆にあたり, 聖マリア病院循環器内科 白源正成先生, 真崎浩行先生, 心臓血管外科 熊手宗隆先生, 藤堂景茂先生, 総合診療部 樗木浩明先生にご指導ご支援を賜り, 心より御礼申し上げます。

文 献

- 1) Nakano T, Mayumi H, Hisahara M, Yasui H, Tokunaga K: The relationship between functional class, pulmonary artery pressure and size in left atrial myxoma. *Cardiovasc Surg* 1996; 4: 320-323

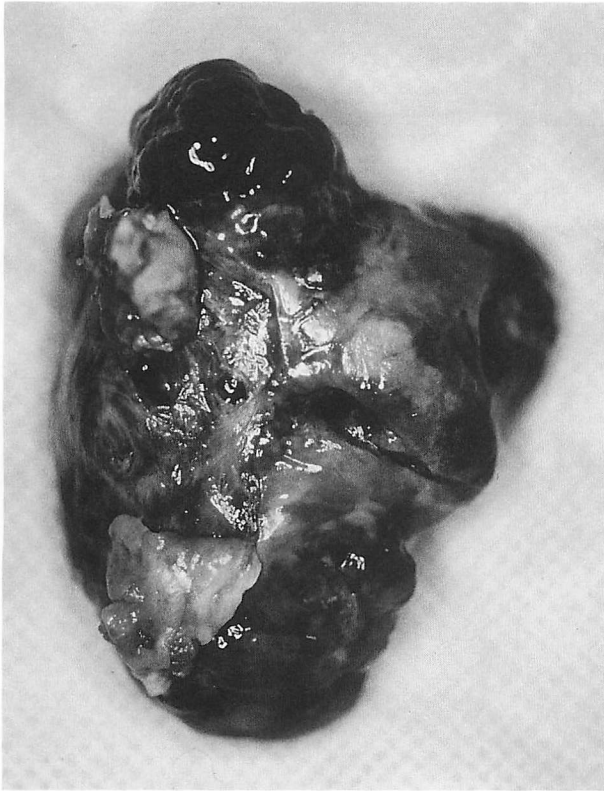


Fig. 3

- Fig. 1** Apical two-dimensional echocardiogram demonstrating a tumor in the left atrium(LA). The tumor has fully occupied the dilated LA and is attached to the atrial septum.
- Fig. 2** Pulmonary arteriogram showing the left atrium is filled with a huge mass, as well as dilation of the left atrial cavity.
- Fig. 3** Photograph of the excised tumor, which was 70×65×40 mm and weighed 76 g. There were two connections between the myxoma and the atrial septum, so the tumor was relatively immobile, and caused less marked symptoms.